

どころ ご縁結び処

「しあわせ」サービス始めました！



婚姻届の提出にあわせて撮影されました。「いい記念になりました。」とコメントをいただきました。

出雲市とリクルートマーケティング
「地域振興・少子化対策チーム」は、少子化対策につながる結婚意識醸成と「縁結びのまち出雲」の魅力発信による地域活性化を目的として、自治体×ゼクシィ「まちキュン・ご当地婚姻届」のダウンロードサービスを実施しています。
これに合わせて、出雲市ではオリジナル『ご縁結び処』4つの「しあわせ」サービスを始めました。
結婚して出雲市で暮らしていた方、出雲市を訪れ婚姻届を提出いただく方に「縁結びのまち 出雲」ならではの取組として、ふたりの門出をお祝いするとともに思い出づくりをお手伝いします。

ご利用にあたってのご説明

正式な婚姻届を出雲市へ提出しようとするときに……

～出雲で「4」つのステップを重ね合わせて、「しあわせ」になってください。～

ステップ 1

「婚姻届」の提出に併せて
「ふたりの記念用 婚姻届」も
一緒に作成しませんか？

《ご注意》

- *「ふたりの記念用婚姻届」は、市役所への提出は不要です。
- *お二人のためだけの任意の書類となります。正式な婚姻届の受理時と同様な記載事項の審査等はいりません。
- *公式の書類とは認められませんので、ご注意ください。

出雲市配布用
ふたりの記念用
婚姻届



ご当地婚姻届ダウンロードサイト「幸せ応援地域プロジェクト×ゼクシィ」からダウンロードすることもできます。

《「ご当地婚姻届ダウンロードサイト」からは、正式に提出できる婚姻届と記念用がダウンロードできます》

まちキュン 検索 <http://www.recruit-mp.co.jp/machi/>

正式な婚姻届として提出される場合は、必ずA3サイズで印刷してください。

ステップ 2

「ふたりの記念用婚姻届」
に、出雲縁結びオリジナル
スタンプが押印できます。

＜スタンプが押せる場所＞

市役所本庁1階の市民課南側のカウンター（保険年金課）に設置する「ご縁結び処」情報コーナー（平日 8:30～17:15 土日 8:30～12:00）と、出雲観光協会（道の駅吉兆館内）（休館：12/30、12/31（31日 22:00～翌1日 3:00は開館）、開館時間9:00～17:00）の2箇所です。



記念スタンプ

ステップ 4

「ふたりの記念用婚姻届」を
大切に保存していくための
「オリジナルファイル」を準備
しました。

二人の記念に、未永く、きちんと保存したいと思われるお二人にお勧めです。

市役所本庁・各支所へ「ふたりの記念用婚姻届」を持参された先着150組には、ゼクシィから無料でプレゼントします。
（プレゼント終了後は販売予定）



ステップ 3

出雲市役所本庁西側入り口に、
「ご縁結び処^{どころ}記念撮影用
バックパネル」を準備しています。

今は開庁時間中（平日8:30～17:15、土日8:30～12:00）のみご利用できます。市職員に、お気軽に声をかけてください。お二人の記念になるように、シャッターを押させていただきます。



「ご縁結び処」情報コーナー

「今なら、さらに出雲市とゼクシィ」から、婚姻届を出されたお二人に、「mus.hi-mo」(むすひも)をプレゼントします。

＜平成27年3月31日まで先着500組限定＞
「mus.hi-mo」(むすひも)は、人と人との結びつきを願う気持ちを伝えあう、ストラップ付きメッセージカードです。

出雲市は、エンゲージメント・プロジェクト2014のオフィシャルサポーターです。

ご縁結び処に関するおたずねは
縁結び定住課（☎21-6629）へ

出雲縁結びプロジェクト

全国的に少子高齢化が深刻な問題となっている今、このことは出雲市にとっても例外ではありません。

この問題に市全体で取り組んでいこうと、平成25年度に「出雲縁結びプロジェクト」を立ち上げました。

このプロジェクトでは、異性に巡り合うチャンスの提供や、個々の魅力を上げるセミナー、個人の相談窓口開設など、各種団体や企業などの協力を結集して、結婚を望む男女の婚活の支援に取り組んでいます。

今回は、島根はっぴいこーでいねーたーなどの縁結びボランティアや地域での婚活支援を考えている方、独身男女の親を対象に開催したセミナーの様子を紹介します。

婚活支援者親様応援セミナー



講師

おおはしきよはる
大橋清朗氏
(NPO 法人花婿学校代表)

出雲市縁結び連絡協議会(市と商工団体等結婚対策に取り組む団体で構成)が主催して、9月29日、市役所くにびき大ホールで「プロに学ぶ!! 婚活支援者親様応援セミナー」を開催し、大橋氏の講演に約100人が熱心に耳を傾けました。

大橋氏は、「婚活の力スマ」として新聞、テレビなどマスコミで取り上げられるとともに全国各地で500回を超える講演活動を行い、婚活の重要性を語ってきました。

「親世代では考えられない、現代は結婚へ進まない時代である。30歳までに結婚するのは5割。未婚者のほとんどがいずれは結婚したいと考

えていますが、統計上30代後半の未婚男女100人のうち、結婚できるのは年間1~2人」との話に参加者は、衝撃を受けていました。

「未婚化の最大原因は親との同居。30代半ばを過ぎると結婚を決めることが難しくなる。親御さんは、出会いに向けて動かない息子・娘と真剣に結婚や将来について話し合い、相手との出会いに向けて動く必要がある。」結婚するきっかけとなったのが、学校、職場であったが、現代では自然なかたちでの出会いの場が少なくなっている。また、かつてのような仲人さんはいない。このような状況であるからこそ婚活による出会いの場は重要。結婚しようと思う人は

出会いの場を活用しない手立てはない。」

「婚活の場は初対面、短時間であるから第一印象と会話が大事。条件や外見のみで判断し、人気投票をしてはいけない。外見を変えるためには身だしなみの向上が必須。また、コミュニケーション力が足りない場合は異性との会話を数多くこなし慣れていく以外にない。」など数多くのアドバイスがありました。

市では、今後も結婚をお世話する人の養成などに力を入れていきます。市全体で結婚支援の気運を盛り上げていきましよう。



前日の28日(日)、パルメイト出雲で行った「オトコの必勝婚活塾&出雲de愛パーティー」の様子。当日も大橋氏の講師・司会進行により、6組のカップルが誕生しました。

「第6回親からはじめる縁結び交流会」参加者募集!

- と き／1月25日(日) 13時~16時30分
- と ころ／ホテル穴道湖(松江市)
- 対 象 者／子ども本人が結婚を望んでおり、親の交流会参加を同意している人
子どもに代わって親同士がお見合いをし、お互いの情報交換を行う場です。
- 参加無料
- 募集人数／男女各10組(独身男女の親各10組)
- 申込期限／12月19日(金)

申し込み・おたすね／
県少子化対策推進室
(☎0852-22-5302)

○出雲縁結びプロジェクトに関するおたすねは <http://izumo-enmusubi-project.jp/> 縁結び定住課(☎21-6629)へ
フェイスブック: <https://www.facebook.com/enmusubi2013>